

# 取扱説明書

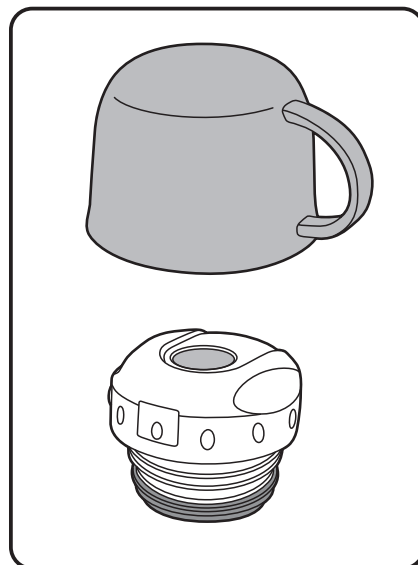
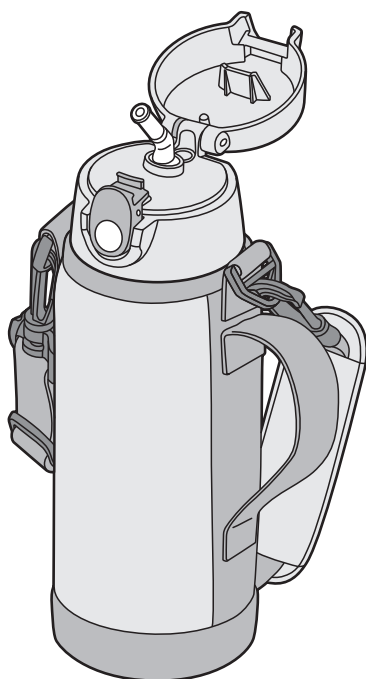
品番：FJO-01WF用

このたびはサーモス・真空断熱2ウェイボトルをお買い上げいただきありがとうございます。本ページでは、製品の取り扱い方法についてより詳しくご紹介しています。

家庭用

## ＜ご使用前に＞

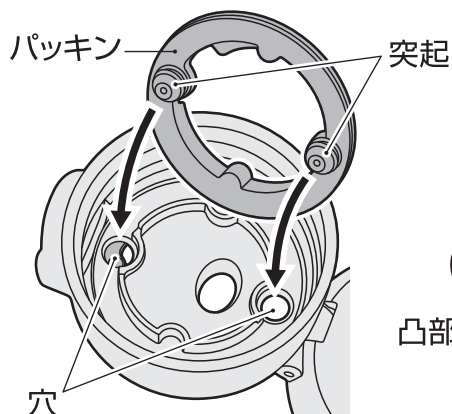
- 各部品がそろっていることを確認してください。
- 各部品を十分に洗ってください。



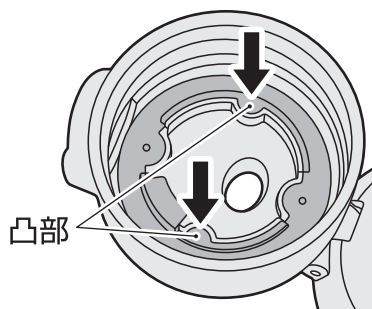
## ストローキャップユニット使用時

### パッキンの取り付け方

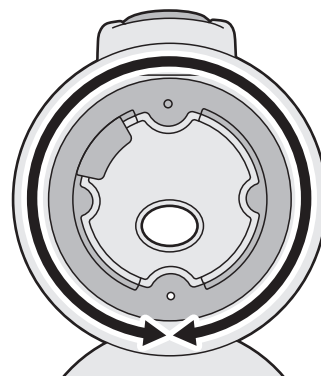
- 漏れてものを汚す原因になりますので、①～③の手順でパッキンを取り付けてください。【P.12④】



①突起をキャップ本体の穴に押し込みます。



②パッキンの凸部を押し込みます。



③全周をまんべんなく押し込みます。

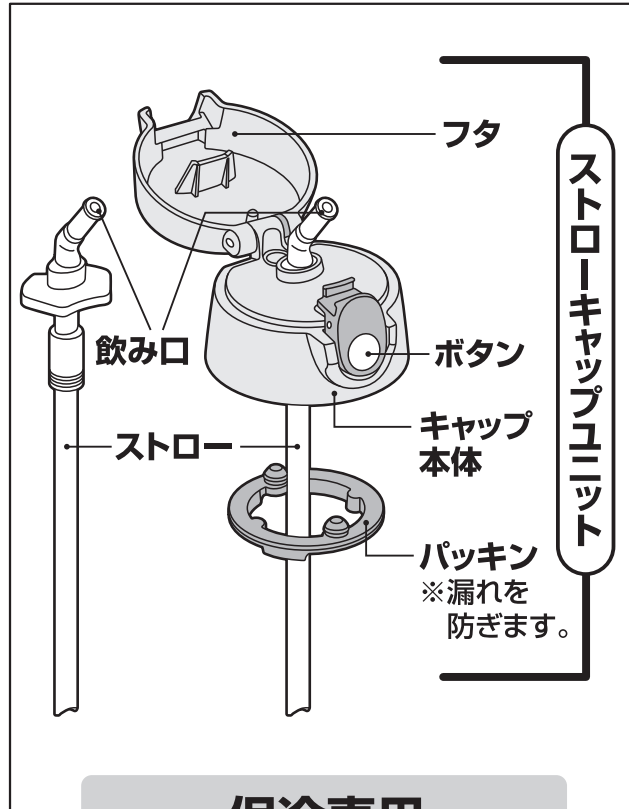
# 各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



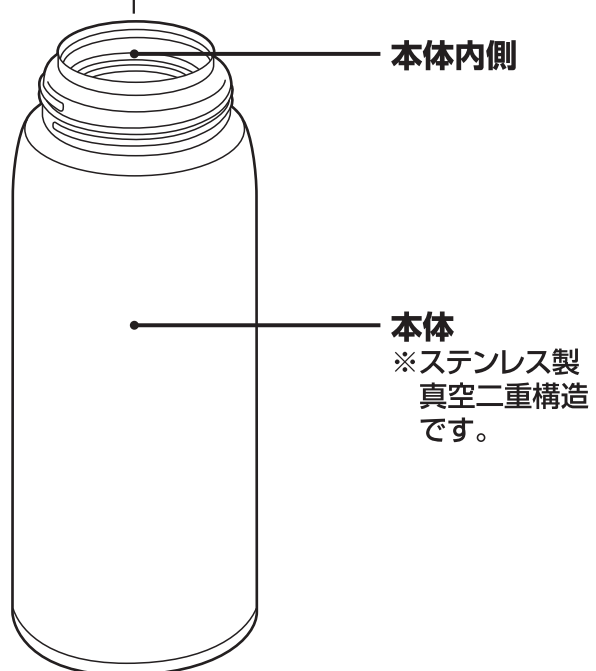
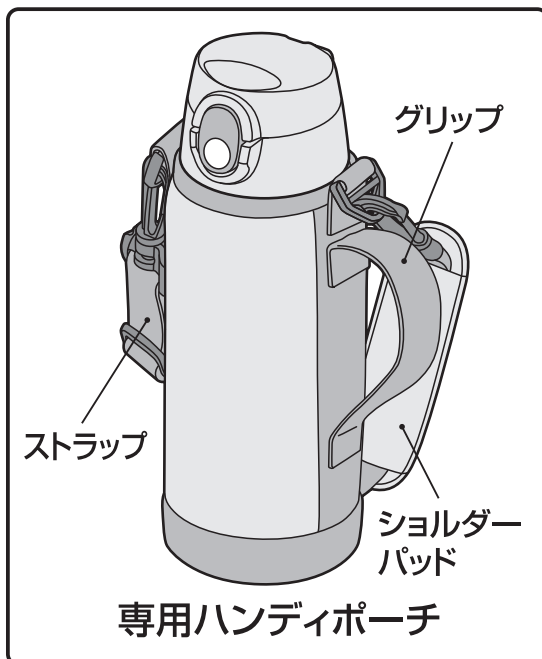
## 保温・保冷両用

※中せん使用时



## 保冷専用

※ストローキャップユニット使用时



中せん・ストローキャップユニットはそれぞれの専用パッキンを正しく取り付けて使用してください。

※漏れの原因になります。

# 安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

## 表示マークの意味について

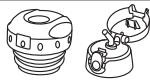
■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 <b>警告</b>	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 <b>注意</b>	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
---	----------------------------	---	------------------------------


■図記号について

 <b>禁止</b>	してはいけない内容を示しています。	 <b>必ず行う</b>	必ずお守りいただく内容を示しています。
---	-------------------	---	---------------------

## 警告





### 中せん・ストローキャップユニット 使用時

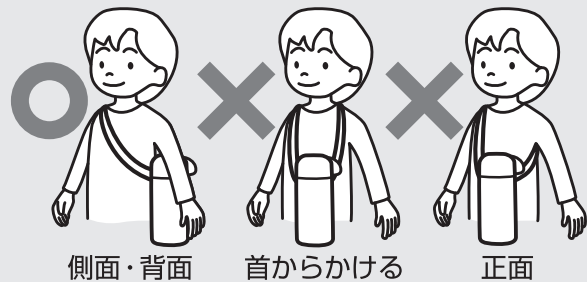
-  **禁止** 保護者の目の届かないところで使用させないでください。また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。  
\*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。




予期せぬけがを防ぐために製品を持ち運ぶ際は、なるべくバッグなどに入れてください。ハンディポーチのストラップを使用する場合は次の点を必ずお守りください。

-  **禁止** ストラップは首からかけないでください。  
\*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。必ず斜めかけにしてください。


-  **必ず行う** 体の正面(腹部)に製品がこないように位置を調整してください。  
\*転倒した場合、製品が腹部を圧迫してけがの原因になります。




-  **禁止** ストラップをかけた状態で走ったり、運動したりしないでください。遊ぶときは製品を置いてください。  
\*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。  
\*転倒した場合、製品が体にあたり、けがの原因になります。



### ストローキャップユニット 使用時

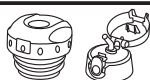
-  **禁止** 熱い飲みものは入れないでください。  
\*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。  
\*内圧が上がり、ストローキャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、やけどやけが、ものを汚す原因になります。



-  **必ず行う** 飲み口をかみ切らないよう注意してください。  
\*誤飲して窒息の原因になります。また漏れてものを汚したり、フタの作動不良の原因になったりします。

# 安全上の注意

## ⚠ 注意



### 中せん・ストローキャップユニット 使用時



禁止

飲みものを入れる目的以外に  
使用しないでください。

\*けがなどの原因になります。



必ず行う

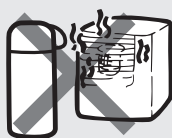
飲みものは早めにお飲みください。

\*飲みものの腐敗や変質の原因に  
なります。



禁止

ストーブやコンロ  
などの火気に近づけ  
ないでください。



\*やけどの原因になります。  
また部品が変形して漏れてやけどや  
ものを汚す原因になります。



必ず行う

中せん・ストローキャップユニット  
は確実に閉めてください。

【 P.7③、P.8③】

\*漏れてやけどやものを汚す原因に  
なります。



必ず行う


製品には必ず専用の部品を取り  
付けてください。

\*漏れてやけどやものを汚す原因に  
なります。



禁止

改造・分解・修理は絶対にしな  
いでください。

\*故障・事故の原因になります。  
(修理はお買い上げの販売店、または  
サーモスお客様相談室にご相談くだ  
さい。)  
【 P.16】



禁止

ハンディポーチのグリップやスト  
ラップを持って振りまわしたり、強  
く引っばったりしないでください。

\*振りまわすなどして周囲の人と接触  
した場合、けがの原因になります。  
また強く引っばると、グリップやスト  
ラップが破損する原因になります。

次のものは絶対に入れないでください。



禁止

ドライアイス・炭酸飲料

\*内圧が上がり、中せん・ストロー  
キャップユニットが開かなくなる・  
飛び出す、飲みものがふき出る  
などして、けがやものを汚す原因に  
なります。



禁止

牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しや  
すいもの

\*飲みものの腐敗や変質の原因に  
なります。そのまま長く放置した  
場合、腐敗などによりガスが発生  
して内圧が上がり、中せん・ストロー  
キャップユニットが開かなくなる・  
飛び出す、飲みものがふき出る  
などして、けがやものを汚す原因に  
なります。



禁止

お茶の葉・果肉

\*すきまなどにつまり、漏れてやけ  
どやものを汚す原因になります。



必ず行う

本体に飲みものを入れるときは  
転倒に注意してください。

\*飲みものがこぼれてやけどやものを  
汚す原因になります。



禁止

飲みものを入れた状態で長く  
放置しないでください。

\*飲みものの腐敗や変質の原因になり  
ます。また腐敗などによりガスが発生  
して内圧が上がり、中せん・ストロー  
キャップユニットが開かなくなる・飛び  
出す、飲みものがふき出るなどして、  
けがやものを汚す原因になります。



禁止

落とす・ぶつけるなど強い衝撃を  
与えないでください。

\*けがや漏れてやけどやものを汚す  
原因になります。また保温・保冷  
不良や中せん・ストローキャップ  
ユニットの故障の原因になります。

# 安全上の注意



真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。

\*真空層に入った水が本体内側にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



電子レンジに入れしないでください。  
\*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。

\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



中せん・ストローキャップユニットのフタを開けた状態で中せん・ストローキャップユニットの取り付け・取りはずしはしないでください。

\*変形・破損して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

\*やけどの原因になります。

お手入れの際、次の点を必ずお守りください。



煮沸は、しないでください。

\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。(フタパッキン・せんパッキン・パッキン・飲み口は除く)

\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



## 中せん使用時

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。



直接飲まないでください。

\*やけどの原因になります。



傾けた状態、または顔などを近づけた状態で中せんのフタを開けないでください。

\*内圧により、飲みものが急激に出たり飛散したりして、やけどなどの原因になります。



コップに注ぐときは本体を急に傾けないでください。

\*急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になります。



コップの持ち手を持って運ばないでください。

\*本体が抜け落ちてけがの原因になります。



必ず行う

大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

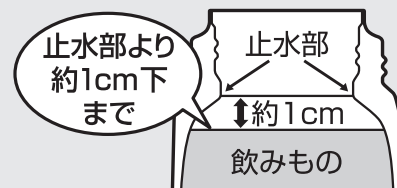
\*本体内側の止水部が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



必ず行う


飲みものの量は図の規定位置までにしてください。


\*入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。



(断面図)

# 安全上の注意

**!** 必ず行う  
中せんは2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。  
【 P.10 **③④**】  
\*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

**⊘** 禁止  
中せんを閉めるときは本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。【 P.7 **③**】  
\*飲みものがあふれ出る原因になります。また漏れてやけどやものを汚す原因になります。




## ストローキャップユニット 使用時

**⊘** 禁止  
飲みものを飲むときは本体を傾けすぎたり、横向きにしたりしないでください。  
\*飲みものが飲み口や空気穴から出て、ものを汚す原因になります。

**!** 必ず行う  
バッグなどに入れる場合はバッグの中身などでボタンが押されないように注意してください。  
\*漏れてものを汚す原因になります。

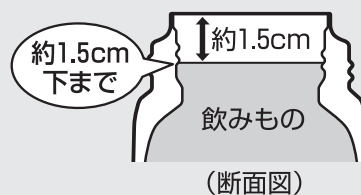
**⊘** 禁止  
フタを開けた状態で持ち歩かないでください。  
\*本体が傾いたり逆さになったりして、飲みものが飲み口や空気穴から出てものを汚す原因になります。

**!** 必ず行う  
大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。  
\*本体口元の止水部が変形して、漏れてものを汚す原因になります。

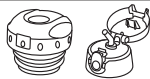
**!** 必ず行う  
ストローキャップユニットは専用の飲み口・ストロー・パッキンを正しく取り付けてください。  
【 P.12 **④**、P.13 **⑤⑥**】  
\*漏れてものを汚す原因になります。

**!** 必ず行う  
飲みものの量は図の規定位置までにしてください。  
\*入れすぎると、ストローキャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてものを汚す原因になります。

**⊘** 禁止  
フタを開けた状態で本体を傾けたり、逆さにしたりしないでください。  
\*飲みものが飲み口や空気穴から出てものを汚す原因になります。



# 使用上のお願い



## 中せん・ストローキャップユニット 使用時

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものや、温めたスポーツ飲料は入れないでください。

\*本体内側はステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびや保温・保冷不良の原因になります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

冷凍庫に入れないでください。

\*破損や保温・保冷不良の原因になります。

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れのないことを確認してください。

\*漏れた場合はP.15「こんなときは…」の項目をお確かめください。

本体底の保護シートは、はがさないでください。

\*保温・保冷不良の原因になります。



保護シート

ご使用条件によってはハンディポーチが色落ち・色移りする場合があります。



## 中せん使用時

コップは内側に残った水滴を振りきった後、よく拭いてから本体に取り付けてください。



## ストローキャップユニット 使用時

製品の構造上、湿度が高いとき、ストローキャップユニットに水滴が付く(結露する)ことがありますのでご注意ください。

強い振動や本体内部の温度、圧力の変化などにより本体内部の空気が膨張し圧力が高まると、フタを開けた時に飲み口の先端から飲みものが出てくる場合がありますので、ご注意ください。

# 使い方

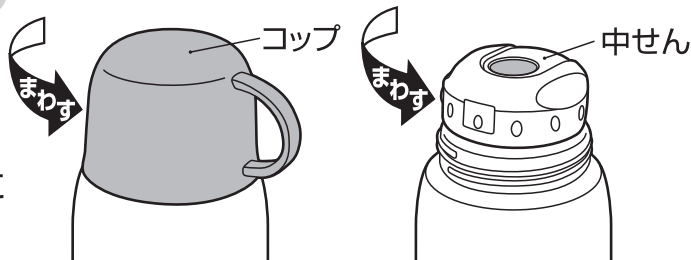
## 中せん使用：保温・保冷両用

### ① コップ・中せんをはずす

コップ・中せんを矢印の方向にまわしてはずします。


《ご使用前に》

コップ・中せん・本体内側を十分に洗ってください。【P.9】



### ② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

 本体に少量の熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）すると保温（保冷）に効果的です。

⚠️ 注意

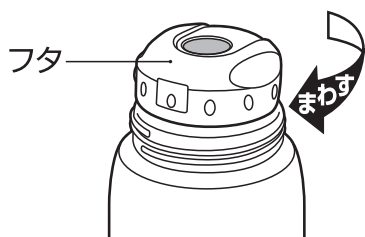
止水部より約1cm下まで

止水部  
↓約1cm

飲みもの  
(断面図)

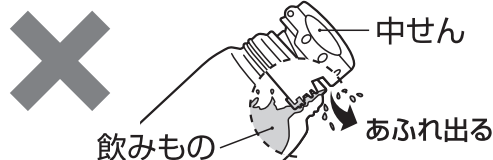
### ③ 中せんを閉める

フタを閉めた状態で、中せんを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



⚠️ 注意

中せんを閉めるときは、本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。  
※飲みものがあふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

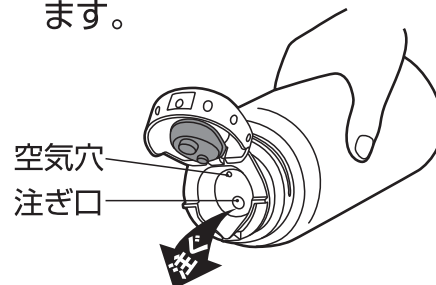


### ④ 飲みものを注ぐ

① 本体を立てた状態で、中せんのボタンを押してフタを開けます。(フタは固定されるまで開けてください。)



② 本体を持って注ぎ口方向へゆっくりと傾け、コップに注ぎます。

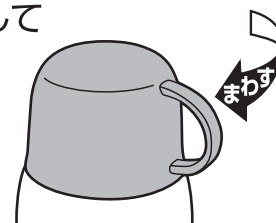


### ⑤ 注ぎ終わったら

① 本体を立てた状態でフタを閉じ、先端を押して確実に閉めます。



② コップを矢印の方向にまわして閉めます。







# 使い方

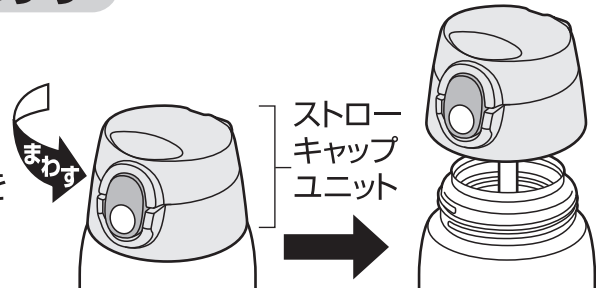
## ストローキャップユニット使用：保冷専用

### ① ストローキャップユニットをはずす

ストローキャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。


《ご使用前に》

- ストローキャップユニット・本体内側を十分に洗ってください。【 P.9】
- 飲み口・ストロー・パッキンが正しく取り付けられていることを確認してください。【 P.12④、P.13⑤⑥】

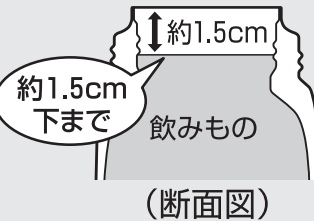


### ② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、ストローキャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

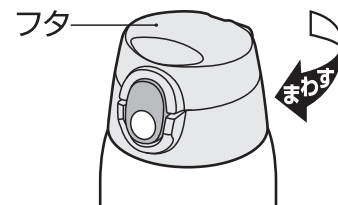
 本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。

**注意**



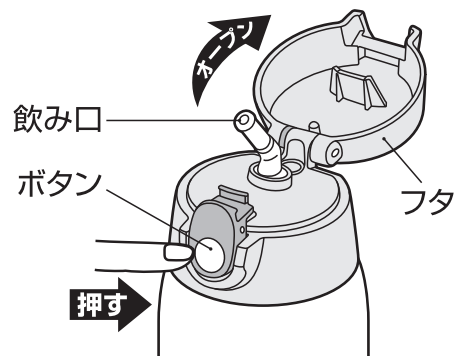
### ③ ストローキャップユニットを閉める

フタを閉めた状態で、ストローキャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



### ④ 飲みものを飲む

- ① 本体を立てた状態で、**ボタン下部**を押します。ボタンを離すとフタが開き飲み口が出てきます。
- ② 飲み口から飲みます。

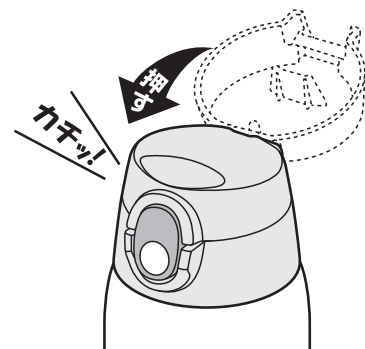


### ⑤ 飲み終わったら

本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。

**注意**

転倒した際に飲みものがこぼれるのを防ぐため、フタを開けた状態で放置しないでください。



# お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分に乾燥させてください。
- パッキン・飲み口・ストローを取りはずし、きれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名		ストロー コップ	中せん・ストローキャップユニット		本体	
			フタ 中せん本体 キャップ本体	フタパッキン せんパッキン パッキン 飲み口	内側	外側
洗い方						
流水洗い		○	○	○	○	○
つけ洗い		○	○	○	○	×
漂白剤	酸素系	○	○	○	○	×
	塩素系	○	×	○	×	×
食器洗浄機※ 食器乾燥機		×	×	○	×	×
耐熱温度		—	—	140℃	—	—

※食器洗浄機・乾燥機および洗剤の取扱説明書で、使用できる部品の条件（耐熱温度など）や洗浄方法をご確認の上、使用してください。

ハンディポーチ	手洗いのみ	水または40℃以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分に乾燥させてください。
---------	-------	--------------------------------------

## お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

**禁止** 本体は水中に放置しないでください。  
\*すきまに水が浸入してさびや保温・保冷不良などの原因になります。

**禁止** 中せん・ストローキャップユニット・本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。  
\*さびや保温・保冷不良の原因になります。また中せん・ストローキャップユニットの故障の原因になります。

**禁止** 本体外側は漂白剤を使用しないでください。  
\*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

**禁止** 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。（フタパッキン・せんパッキン・パッキン・飲み口は除く）

\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

**禁止** シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。  
\*さびや傷・故障などの原因になります。

**禁止** 煮沸は、しないでください。  
\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

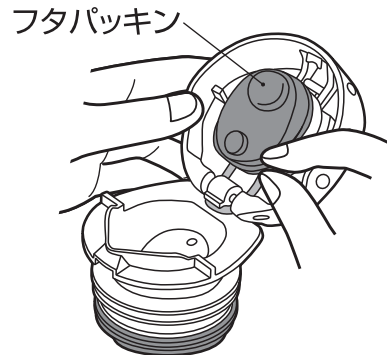
# お手入れ

## 中せん フタパッキン・せんパッキンのはずし方・取り付け方

### ■中せんのはずし方【P.7①】

#### ① フタパッキンのはずし方

フタパッキンのフチをめくり、取りはずします。



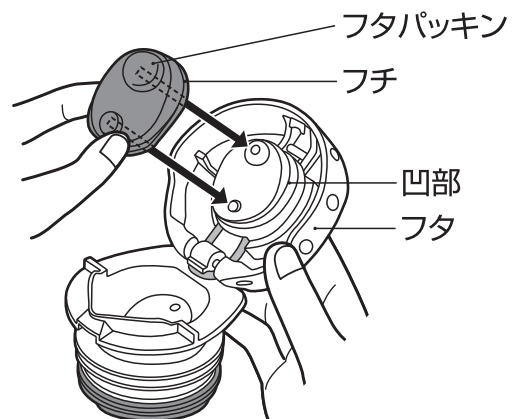
#### ② せんパッキンのはずし方

せんパッキンをつまみ、取りはずします。



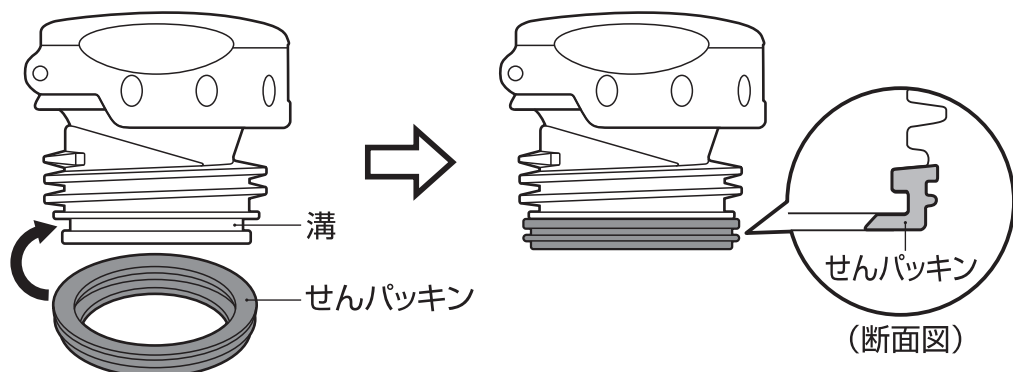
#### ③ フタパッキンの取り付け方

フタパッキンの穴をフタの突起部に合わせた後、全体にかぶせ、フタパッキンのフチがフタの凹部にはまるまで、すきまができないように全周にわたって押し込みます。



#### ④ せんパッキンの取り付け方

せんパッキンの上下方向を確認して、中せんの溝に取り付けます。取り付け後はせんパッキンが浮かないように指でまんべんなく押し込みます。



# お手入れ

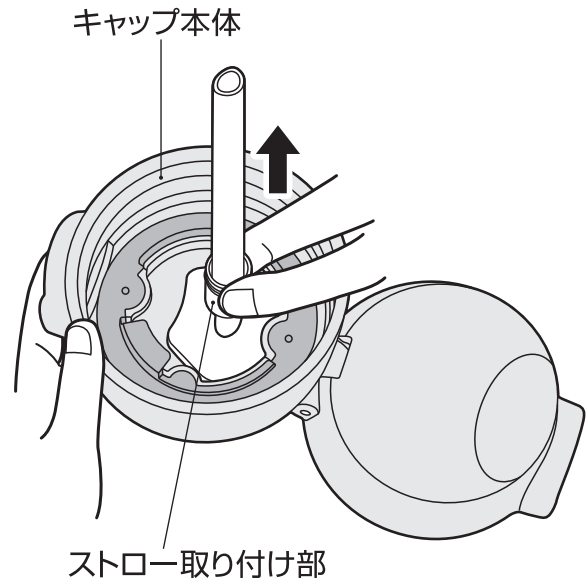
## ストローキャップユニット

### 飲み口・ストロー・パッキンのはずし方・取り付け方

#### ■ストローキャップユニットのはずし方【P.8①】

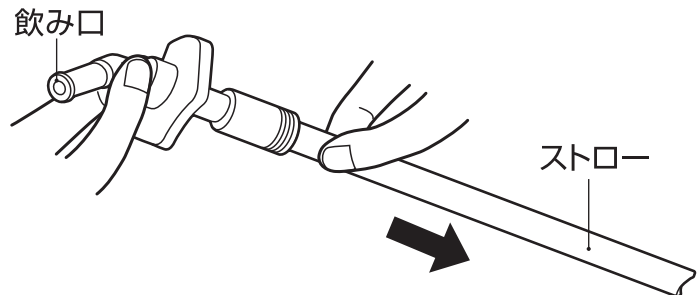
#### ① 飲み口のはずし方

フタを開けた状態で飲み口内側のストロー取り付け部を持ってキャップ本体から引き抜きます。



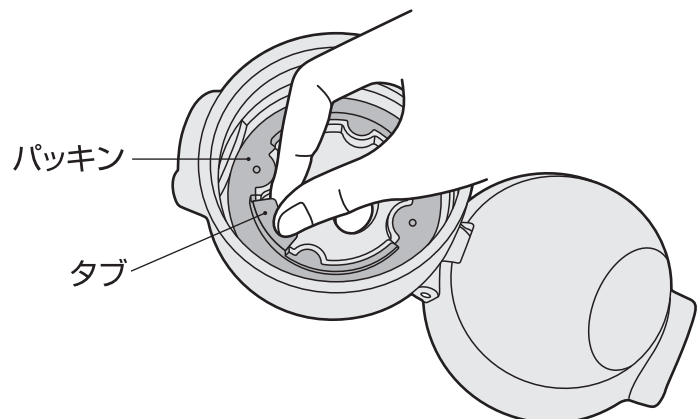
#### ② ストローのはずし方

飲み口からストローを引き抜きます。



#### ③ パッキンのはずし方

パッキンのタブをつまみ、取りはずします。



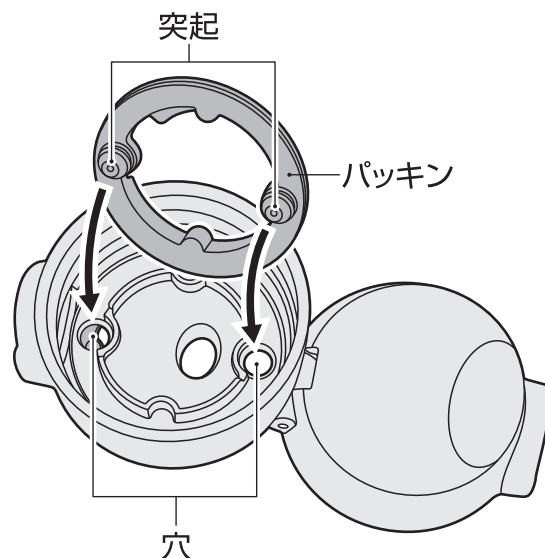
# お手入れ

## ストローキャップユニット

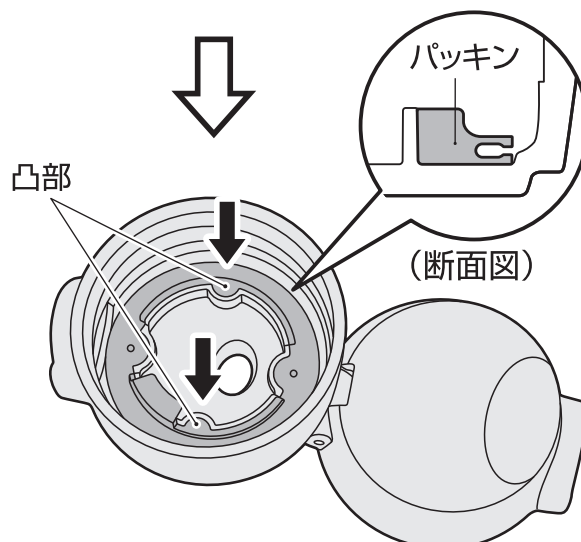
### ④ パッキンの取り付け方

- ① フタを開けた状態で、パッキンの突起をキャップ本体の穴に差し込み、突起を押し込みます。

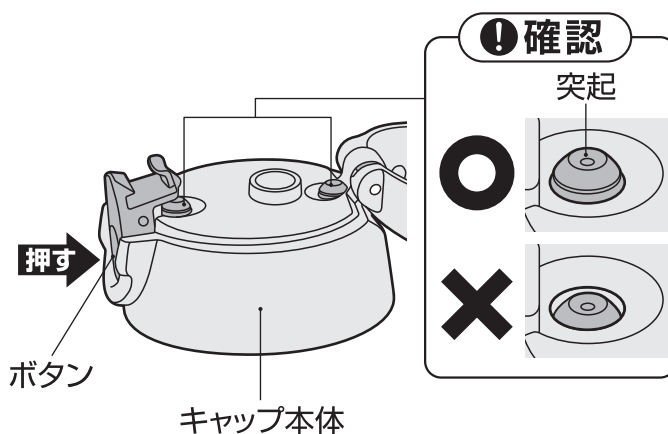
※2つの突起は同じ形状です。  
パッキンはどちらの向きでも取り付けられます。



- ② パッキンの凸部をキャップ本体の溝に合わせて押し込みます。押し込んだ後はパッキンが浮かないように全周を指でまんべんなく押します。



- ③ ボタン下部を押して、キャップ本体の穴(2か所)からパッキンの突起(青色)が突き出ていることを確認してください。突き出していない場合は正しく取り付けられていません。もう一度①から取り付けてください。



# お手入れ

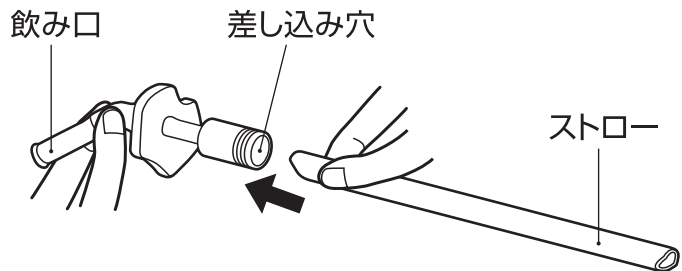
## ストローキャップユニット

### ⑤ 飲み口・ストローの取り付け方

ストローを飲み口の差し込み穴に最後まで差し込みます。

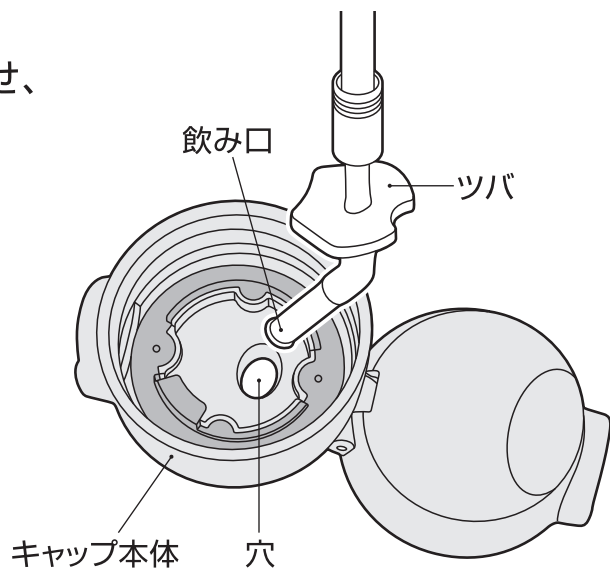
#### ⚠ 注意

飲み口が破損していないことを確認してください。

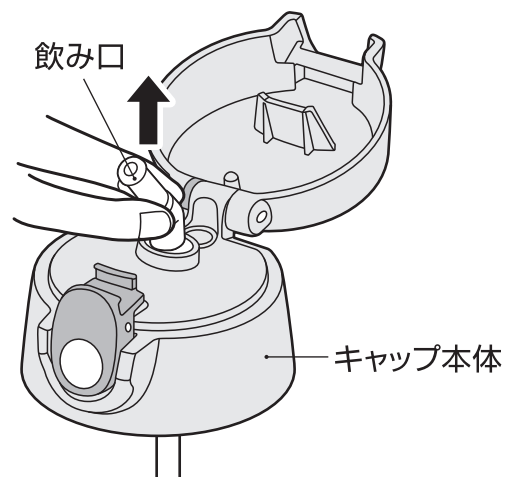


### ⑥ 飲み口をキャップ本体に取り付ける

- ① フタを開けた状態で、キャップ本体と飲み口のツバ位置を合わせ、飲み口の先端をキャップ本体の下側から穴に通します。



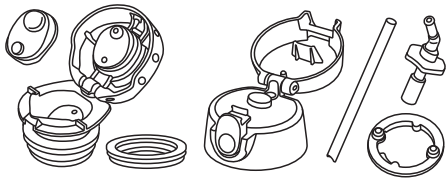
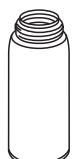
- ② キャップ本体と飲み口のツバとのすきまがあかないように、飲み口を持って、確実に引っ張ります。



# お手入れ


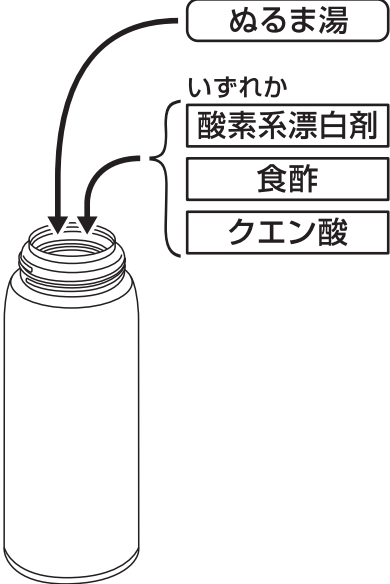
## 【普段のお手入れ】

- ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤でよく洗い、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

<p><b>中せん</b> フタ・中せん本体・フタパッキン・せんパッキン</p> <p><b>ストローキャップユニット</b> フタ・キャップ本体・飲み口・ストロー・パッキン</p> 	<p>やわらかいスポンジを使用してください。 ※お手入れの後はパッキンをそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。 【P.10③④、P.12④】</p> <p><b>飲み口・ストロー</b> ストロー専用ブラシを使用した後、内部を強めの水流で洗い流してください。</p>
<p><b>本体</b></p> 	<p>やわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。 外側はすぐに乾いた布で拭いてください。 ※水滴の跡やさびの原因になります。</p>

## 【念入りのお手入れ】

- 台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

<p><b>中せん</b> フタ・中せん本体・フタパッキン・せんパッキン</p> <p><b>ストローキャップユニット</b> フタ・キャップ本体・飲み口・ストロー・パッキン</p> 	<p><b>〈茶しぶなど〉</b> ボウルなどの容器に漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。(目安30分)</p> <p>◀禁止▶ フタ・中せん本体・キャップ本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。 ※さびや故障の原因になります。</p>
<p><b>本体内側</b></p>  <p>ぬるま湯</p> <p>いずれか 酸素系漂白剤 食酢 クエン酸</p>	<p><b>〈茶しぶなど〉</b> 内側のみ酸素系漂白剤を使用してください。(目安30分)</p> <p>◀禁止 塩素系漂白剤▶ 中せん・ストローキャップユニットは取り付けないでください。 ※本体の内圧が上がり、中せん・ストローキャップユニットが飛び出すなど危険です。</p> <p><b>〈斑点状の赤いさび〉</b> 水に含まれる鉄分などが付着したものです。 ぬるま湯で10%程度に薄めた食酢を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。</p> <p><b>〈ザラザラしたもの〉</b> 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。 クエン酸を1~2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、中せん・ストローキャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。</p>

# こんなときは…

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
中せん・ストローキャップユニットから漏れた	中せん・フタが確実に閉まっていない	中せん・フタは確実に閉めてください。 【☞ P.7③⑤】
	ストローキャップユニット・フタが確実に閉まっていない	ストローキャップユニット・フタは確実に閉めてください。 【☞ P.8③⑤】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。 【☞ P.7②、P.8②】
	パッキンがはずれている	パッキンはそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。【☞ P.10③④、P.12】
	中せん・ストローキャップユニットやパッキンが破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【☞ P.16】
	飲み口が確実に取り付けられていない	飲み口は確実に引っ掛けて取り付けてください。 【☞ P.13⑥】
	飲み口の内部に飲みものが残っている	飲み口に飲みものが残っていないことを確認してからフタを閉めてください。
飲みものが飲めない (ストローキャップユニット使用時)	ストローがはずれている	ストローは必ず取り付け確実に押し込んでください。 【☞ P.13⑤】
飲みものが出にくい (中せん使用時)	注ぎ口・空気穴が氷や飲みものでふさがれている	中せんをはずして、軽く振ったり、たたいたりして取り除いてください。
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.14】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を使用してください。【☞ P.14】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【☞ P.14】
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておくとお効果的です。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側や中せん・ストローキャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分に乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.14】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【☞ P.14】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【☞ P.16】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温(保冷)効果を高めるために本体内部に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【☞ P.16】



# 交換用部品(別売)のお求め方法

◆パッキン・飲み口・ストローは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

◆中せん・ストローキャップユニットの作動がスムーズでなくなった場合は交換してください。

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。  
(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

## ①サーモスオンラインショップ(交換用部品販売)

[https://www.shopthermos.jp/shop/goods/p\\_search.aspx](https://www.shopthermos.jp/shop/goods/p_search.aspx)

上記アドレスからお求めください。(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)

②販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店にご相談ください。

③サーモスお客様相談室…お電話でお申し込みください。

部品名	交換用部品名
コップ	FHOコップ
中せん	FHO中せん(中せんパッキンセット付き)
中せん用 フタパッキン・せんパッキン	FHO中せんパッキンセット (フタパッキン・せんパッキン各1個)
ストローキャップユニット	FJO-600ストローキャップユニット (ストローセット・ストローキャップユニットパッキン付き)
ストローキャップユニット用 パッキン	FJOストローキャップユニットパッキン
飲み口・ストロー	FJO-600ストローセット(飲み口・ストロー各1個)
飲み口	FJO飲み口
ハンディポーチ	FJO-601WFハンディポーチ(ストラップ付き)

## お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

**サーモスお客様相談室**  **0570-066966**

ナビダイヤル。 ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

個人情報保護方針についてはこちら

<https://www.thermos.jp/privacypolicy.html>

お問い合わせ内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは上記アドレスをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら

<https://www.thermos.jp/support/faq/>

サーモス製品に関する、よくあるお問い合わせについてホームページでご紹介しています。上記アドレスをご覧ください。

**ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>**

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。